

ベーシックコース（コンテンツ数：14本）

講師紹介（波多江先生）

コース紹介と流れ

当協会の統計セミナーの目標

ベーシックコースの内容

Sec. 1 よくある誤解と代表的な間違い事例

1-1 よくある誤解

1-1-1 よくある誤解①

1-1-2 よくある誤解②

1-1-3 よくある誤解③

1-1-4 よくある誤解④

1-2 代表的な間違い事例

1-2-1 代表的な間違い事例①

1-2-2 代表的な間違い事例②

1-2-3 代表的な間違い事例③

1-2-4 代表的な間違い事例④

1-2-5 代表的な間違い事例⑤

Sec. 2 統計の正しい理解と全体像

2-1 統計とは何か？

2-2 統計を構成する3要素と統計解析の全体設計をするための考え方

2-3 正しい統計解析の手順

2-4 ベーシックコースで何を学ぶのか

2-4-1 ベーシックコースで学ぶこと＝要約

2-4-2 データの分類

2-4-3 中央的な傾向を示す代表値

2-4-4 データのばらつき

2-4-5 データの見せ方

Sec.3 データ（尺度）の分類

3-1 データ（尺度）の種類

3-2 量的データ（定量的尺度）

3-2-1 量的データとは

3-2-2 練習問題①～⑦

ベーシックコース①

ベーシックコース②

ベーシックコース③

ベーシックコース④

3-3 質的データ（定性的尺度）	ベーシックコース⑤
3-3-1 質的データとは	
3-3-2 名義尺度	
3-3-3 順序尺度	
3-3-4 ダミー変数	
3-3-5 尺度の御用	
3-3-6 コラム：数値と数字の違いって何？	
3-4 事例演習 事例紹介	ベーシックコース⑥
3-4-1 事例	
3-4-2 処理方法①	ベーシックコース⑦
3-4-3 処理方法②	
3-4-4 処理方法③	
3-4-5 処理方法④	
3-4-6 処理方法⑤	
3-4-7 処理方法⑥	
講師紹介（松野先生）	
Sec. 4 代表値	
4-1 代表値を学ぶにあたって	ベーシックコース⑧
4-1-1 研究デザインとは	
4-1-2 例題：薬局アンケート	
4-1-3 前回の復習（データの種類）	
4-1-4 みなさんが求めているもの	
4-2 データの要約	ベーシックコース⑨
4-2-1 平均値を用いてよい場合	
4-2-2 中央値を用いる場合	
4-2-3 最頻値を用いる場合	
4-3 演習①～③	ベーシックコース⑨
4-3-1 演習①	
4-3-2 演習②	
4-3-3 演習③	
4-4 データのバラツキの示し方	ベーシックコース⑩
4-4-1 標準偏差	
4-4-2 中央値（パーセンタイル）	
4-4-3 グラフで示す	
4-5 データの要約 まとめ	

Sec. 5 データに惑わされない

5-1 標準偏差と標準誤差（降圧薬の評価）

5-1-1 標準偏差

5-1-2 標準誤差

5-1-3 標準誤差から標準偏差

5-1-4 正規分布

5-2 中央値とパーセンタイル（薬物による肝障害）

5-3 最頻値（薬局アンケート）

5-4 ベーシックコースまとめ

ベーシックコース⑪

ベーシックコース⑫

Sec. 6 事例紹介

6-1 関節炎の評価

6-2 アンケートの作り方

6-2-1 調査目的の明確化

6-2-2 因子の設定

6-2-3 質問の作成

6-2-4 KJ法の活用

6-2-5 より詳しくアンケートについて学ぶ

6-2-6 Q&A

ベーシックコース⑬

ベーシックコース⑭